

清水 達朗

帯広平原通商店街振興組合
理事長、株式会社シノカワ
代表取締役

しみず・たつお/
1968年、帯広市生まれ。
好きなお酒はビール、
ワインはじめ何でも。



小村 真樹子

とちか帯広ホテル旅館組合
幹事長、ホテルニューオビヒロ
代表取締役

こむら・まきこ/
1972年、帯広市生まれ。
好きなお酒はハイボール。



植松 秀訓

十勝観光連盟帯広観光
コンベンション協会
専務理事

うえまつ・ひでのり/
1959年、帯広市生まれ。
好きなお酒はビール。



普段どのような時に
外食を楽しんでいますか

小村 会合が多いですね。各団体の仲間
と情報交換しています。

清水 友人と行く機会が多いです。商店
街の会合も年2回程度あります。

植松 観光関連のお客さまが来帯された
ときに紹介できるようまんべんなく足を運
んでいます。

帯広・十勝の飲食店に思うこと、
地域ならではの良さは

清水 やっぱり食べ物がいっぱいことす
ね。私は東京に20年住んでいましたが、最
近は観光客も増え、ホスピタリティー
が向上してきたと思います。価値
を提供していくことが大切
ですよ。

植松 十勝産の食材を
使用しているお店が多い。「これはど
この産物ですか」と気軽に質問できると
ころ。観光情報センターには、また食べに
行きたいというリピーターが多いです。みん
な切磋琢磨（せつさたくま）して技術が上
がっています。日本一の食材に息吹を吹き
込み、千差万別な料理が楽しめるのが特
徴です。



小村 接客サービスや店の雰囲気も重要
です。お店のスタッフはいつも親切。やさし
い対応でもてなしてくれます。同じ接客業
に携わっているため、参考になります。

コロナ禍で新しい生活
スタイルに変化しました

清水 もともと帯広中心部は昼夜が逆転
し、夜の活気があります。緊急事態宣言後
は、街中に人けはなかったが、現在6割は
回復したかと思っています。

小村 お互いホテルの近況など情報共有
はしたいのですが、なかなか支配人同士で
集まることができません。いっどこで感染
してもおかしくない状況の中、特に気を付
けています。

植松 今年の夏は特に「連続テレ
ビ小説『なつぞら』」効果も期待し
ていたので、非常に残
念。観光振興の「GO
TOトラベル」、飲食
店支援の「GO TO
イート」の成果で人の動
きは出ているが、あくまで特効
薬。これを機に本物志向のおいしい食べ
物を食べに来るきっかけになれば。



これからの飲食業界について

植松 来店時の対策など、接客には十分
気を付けているお店がほとんど。お客さん
側も楽しく飲食できるよう、お店の苦勞
を理解して楽しく飲食できる環境づくりに
協力してほしい。少人数で来店するなど
の配慮も必要ですね。

小村 最近「GO TOトラベル」効果も
あり、宿泊者も増えています。ただ、緊急
事態宣言時と比べると、感染防止に対す

る意識は低くなっているか
もしれません。受け入
れる側の気持ちも分
かってもらい、新しい生
活様式でルールを守って楽しん
でほしいです。



清水 クラウドファンディングやテーク
アウトなどの取り組みも行われている。飲
食店の新旧入れ替わりはまちの活性化に
もなっているが、やはりお気に入りの飲食
店が閉店したときの寂しさは大きい。私た
ちなりに協力できることはやっていきたい。

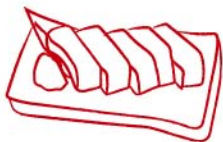
小村 飲食業は私たち宿泊業との関わり
が強い。宿泊客との「今日はどちらにいか
れるのですか」「あのお店がとってもおいし
かったです」といった会話が楽しい。通常の
にぎわいに戻ってくれたらうれしいです。

飲食店を一言で表現すると。
飲食業に携わる
みなさんへメッセージ

清水 家庭とは違うおいしさを提供して
くれる。商店街でも応援していきます。

小村 おいしいものでストレス発散。帯広
の宝として、私たちもお客さまをアテンド
します。

植松 新しい帯広。日本の食をリードする
十勝の食文化を応援しています。



- 1 鶏、豚、牛、野菜、変わり串などすべて北
海道産食材
- 2 今日はずひこれ食べてほしい！とお店の
思いが伝わってくる
- 3 おでんダシはお店自慢の味。ネタもダシが
染み込んだホッとするおいしさ
- 4 カウンター越しに提供されるメニューの
数々に心も躍る
- 5 旬の食材をシンプルに盛り合わせて楽しむ
- 6 串は、ちょうどおいしい焼きたてを出してく
れる
- 7 鳥 精肉180円、手羽先280円、すなごも
180円。串焼は、1本ずつ注文できる

